

スマート農業技術の活用と持続可能な農業生産に係る意見交換会

岡山県内で先進的にスマート農業技術の推進に取り組む3名の生産者と、スマート農業技術の活用と持続可能な農業生産に係る取組等を共有するため、オンライン意見交換会を開催。

○ 施策分類

その他（生産振興・技術対策）

○ きっかけ・背景、課題の把握

米の需要構造の変化により高値が続く一方、生産現場では資材や人件費の高騰により、いかに生産コストを低減し労働生産性を高めていくかが課題の中、各生産者との意見交換を実施。

○ 取組の内容

3名の生産者から、スマート農業技術を活用した省力化や生産力向上の取組を発表。（ドローンの活用、データの活用と展開）
スマート農業技術の果たす役割や、スマート農業技術の裾野を広げていくための取組などについて、意見交換を実施。
また、今後の開催の参考とするため、参加者アンケートを実施。

○ 効果・成果、今後の方向性

取組事例の説明を通じて、ドローン散布、水稻直播、可変施肥、データ活用などの導入効果と課題を具体的に共有でき、出席者が経営改善や地域連携のヒントを得る機会となった。
今後は、高温対策や雑草対策など共通課題を深掘りしつつ、生産者同士の知識・経験の共有や若い世代への魅力発信を通じて、スマート農業技術の普及・定着と持続可能な農業生産につなげていく。



出席者の皆様

体制図

